

科目名	インテリアCAD入門	前期	1 単位
サブタイトル	CADソフトを利用したインテリア設計	講義	
担当者	田中 栄治		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	○
その他		実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標]</p> <p>目標1: CADソフトの基本操作を理解しいろいろな図形の作図ができる。 目標2: CADソフトを用いて建築図面(平面図、立面図、断面図)の作図ができる。 目標3: インテリア設計におけるCADソフトの役割、メリット・デメリットを説明できる。</p> <p>[授業概要]</p> <p>一級建築士・インテリアプランナー・福祉住環境コーディネーターの資格を持ち、建築設計・インテリアデザインの実務経験のある教員が、建築・インテリア業界で多く利用されているAutoCADを使用して、インテリア設計の作図の基本操作を習得する科目を指導します。 コンピュータによるインテリア設計を、個人単位でソフトを操作して行います。パソコンを利用した設計手法の基礎知識について理解した上で、テキストを用いて作図の基本操作を習得し、課題図面の作図を行います。課題図面は戸建住宅を題材とし、平面図・立面図・断面図の描き方を習得します。</p> <p>[準備学修(予習・復習)の内容・時間]</p> <p>テキストを基に授業範囲の予習・復習を十分に行うと共に、他の設計ソフトにも関心を持ち、インテリア設計に関する幅広い知識習得に努めてください。各回、予習復習合わせて2時間程度行ってください。</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 建築製図・CADの基本知識、AutoCADの基本操作 2. 製図の準備 3. 平面図の作成1(通り芯、仕上げ壁など) 4. 平面図の作成2(躯体壁など) 5. 平面図の作成3(建具など) 6. 平面図の作成4(造作線など) 7. 立面図の作成1(基準線、屋根など) 8. 立面図の作成2(壁、バルコニーなど) 9. 立面図の作成3(建具など) 10. 断面図の作成1(基準線、屋根など) 11. 断面図の作成2(壁など) 12. 断面図の作成3(建具など) 13. 印刷・オプションについて 			

科目名	インテリアCAD入門	前期	1 単位
サブタイトル	CADソフトを利用したインテリア設計	講義	
担当者	田中 栄治		
<p>[成績評価方法] 作図課題1(基本操作による作図):目標1に対応(20%) 作図課題2(建築図面の作成):目標2に対応(60%) レポート(CADソフトを用いたインテリア製図):目標3に対応(20%)</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 課題は提出前に添削を行います。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:家政1-3/人文科学、社会科学、自然科学、情報処理等の基礎的な知識をもち、生活に関する問題解決のために活かすことができる。 成績評価方法:レポート</p> <p>学科DP番号/DP内容:家政2-2/社会の問題を発見し、科学的な知識および専門的スキルにより解決に必要な情報を収集・整理・分析する能力をもっている。 成績評価方法:作図課題1 作図課題2</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:作図課題1 作図課題2</p> <p>[教科書(ISBN)] 『AutoCADで学ぶ建築製図の基本』 AutoCAD 2022対応 著者名:鳥谷部 真 出版社:エクスナレッジ (978-4767829296)</p> <p>[参考書(ISBN)] なし</p>			